



令和5年度 市民活動補助金交付事業 実績報告に対するコメント

市民提案型
スタート事業

令和5年度に市民活動補助金を活用し、様々な地域課題の解決に取り組んだ4団体から、事業の実績報告がありました。

事業を支援してきた安城市民活動センターから団体へのコメントです。

◆◆事業を実施した4団体へのコメント◆◆

見方

団体名
「事業名」

実施事業内容
事業効果等

①ザ・プレチャーズ 「街かどフリーライブ及び各所訪問出前コンサート」



4～11月にフリーライブ9回、12月にクリスマスコンサートを3回開催
来場者がたくさんあり、楽しかったと言われる方が多く良かった。



Comment

・若い世代の育成にも意欲的でこれからのご活躍も楽しみです。
・バンド練習を熱心にされている姿をいつもみさせていただき、私たちも元気をもらっています。
きっと皆さんが楽しく活動されている姿が、見ている人に元気と勇気を与えているんだと思います。
これからの活躍も期待しています。

②One Nurse 「ふぁみりーあったか保健室」



5月～10月にふぁみりーあったか保健室を開催

血圧・ストレス測定などを体験した方から、「勉強になった」「生活改善のきっかけになった」などの感想をいただいております、活動の意義を感じている。

Comment

・市民が気軽に健康について相談できる場があることは、とても心強いと思います。これからもよろしくお願ひします。
・開催場所のご相談や、相手側への仲介支援、他団体との連携支援など致しますので、ひとりで頑張らずに当センターをご活用下さい。

③安城市不登校・ひきこもり支援ネットワーク 「不登校生のための セミナー・進路相談会」



8月に不登校セミナー、11月に不登校生のための進路相談会を開催

学校関係者の皆様が足を運んでくださり、情報提供することもできた。保護者だけでなく、学校の先生も一人で抱え込まず、一緒になって考えることの重要性を感じた。



Comment



- ・不安を誰かに聞いてもらい、共有できる場があることは、とても心強くて勇気が出ると思います。「これからの寄り添ってもらえる場」として活動を期待しています。
- ・毎年実施をありがとうございます。不安を抱える親子の道しるべとなる会だと感じました。収益を得ることを目的としない団体でも、活動のための自主財源を得ることは大切です。寄付や協賛金など得られる方法を共に考えたいと思いますので、センターにご相談下さい。

④西三河野生生物研究会 「ライトトラップで知ろう 身近な自然」

7～9月に矢作川河川敷や作手等で

ライトトラップに飛来する昆虫観察会を開催

地域の自然の一面を知ってもらえた。目の前に現れた昆虫を夢中になって追いかける姿を見ることができ、子どもたちの自然についての関心や探求心というものを強く感じた。



Comment

- ・地域の自然に関心を持ち、自然の大切さや命の尊さを知ることができる素晴らしい活動であると思います。これからも続けてほしいです。
- ・自然と触れあう機会が減りつつある中、こういった活動に参加できるのはとても貴重だと思います。生物が住める環境の変化から、数の変化を感じ「なぜ？」と考え、自然の大切さを知る。そんな活動の継続をこれからもよろしくお願いします。

全体を通して

- ・市民の皆さんが、自身の健康や問題に向き合う時間、余暇の充実、知的好奇心を満たしていくきっかけとなる事業の実施をありがとうございました。まちづくりは「ボランティアによるサービス提供+受けて側のサービス消費」ではありません。『参加された方を、まちづくり側に引き込んでいく関係性を築くこと』が活性と継続につながっていきます。今後の活動の視点に盛り込んでいただきたいと思います。
- ・事業開催に気づけなかった事業もあります。事業告知は団体PRのチャンスですので、地元マスコミや市民活動センターの広報媒体などを活用してください。

お知らせ

人形劇団すずきじゅく「高齢者向け人形劇プロジェクト」及び、コードモノガイドコ sora「soraのごはん」につきましては、市民活動補助金を辞退されましたので、成果報告はありません。